令和６年度　川崎市立西丸子小学校　学校経営計画

教育関係法令・学習指導要領

かわさき教育プラン

夢教育21推進事業

学校教育目標

自ら考え　正しく判断し

進んで実践する子

学校経営方針
学習指導要領がめざす児童の資質・能力の育成を図るとともに、校内支援体制を整備し、全職員で児童の指導、支援にあたる。また、教職員一人一人の考えや思いを大切にするとともに、組織としての機能をさらに高めていく。

中期経営目標

児童の実態に合わせた教育活動の充実	一人一人に寄り添う児童理解と支援体制の確立	児童の資質・能力の育成と教師の授業力の向上	現代的教育課題への対応	地域に開かれた学校の実現

短期経営目標（今年度の重点目標）

◎行事、教育活動の精選 ・業務の合理化（脱古い慣習の踏襲）	◎支援教育 CO を中心とした支援体制の整備 **〇学級経営の基本を全学級で共有** 〇児童の自己肯定感と人権意識の向上	◎「聴く力」「伝える力」の育成 〇日常生活における人とのかかわりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。	◎GIGA スクール構想の推進 〇働き方改革の推進 〇キャリア在り方生き方教育の推進	**◎コミュニティ・スクールの推進** 〇学校だより、HP 等による教育活動の広報 **◎DX 化に向けた改革の推進**

重点にかかる具体的な取組

◎本校に合った活動の検討と「西丸子スタイル」の確立と発展 〇校外学習、外部講師の招聘を**精選**して実施 **・夢教育 21 の有効活用（当該学年だけでなく、校内委員会を開催し、全体的な検討）**	**◎不登校対策の推進** **・担任⇒CO⇒管理職の確実な情報共有と、保護者との連携で長期化防止。** **〇児童、保護者のニーズの理解と実態に合った支援。** **◎必要に応じた関係諸機関との連携（CO が中心）** **◎風通し良く、安定した学年・学級の経営。** **〇専科、級外教員との丁寧な情報交換、情報共有。** **◎いじめ防止及び人権尊重教育の各学年に応じた取組。** 〇「にしまるこのやくそく」に沿った児童指導の徹底。	**◎日常活動や授業を通して、「聴く力」「伝える力」を高める。** 〇国語の授業や日常活動の中で「西丸子の聴く力、伝える力」をのばしていく。 **◎教科担任制（算数、体育、理科、音楽、図工等）の推進と授業の質の向上** 〇担任との情報交換を丁寧に行う。 **◎特別支援学級の指導体制の再編** 〇専科による指導を導入し、小集団での学習を推進。	◎カリキュラムとの関連付けの確認 **〇タブレット端末を授業の中で積極的に活用（ステップ３への移行）** 〇教職員自身の業務でもタブレット端末を引き続き活用 〇業務の見直しと効率化の推進 **〇専科制を利用した欠員補充やフォロー体制の工夫** 〇キャリア在り方生き方教育と授業との関連付けの確認 〇市政 100 周年イベント等への協力と本校の創立 70 周年に向けた準備	**◎コミュニティ・スクールと教育活動のリンク** 〇児童と触れ合う機会を増やす。 〇学校評価アンケートの効果的な活用 〇学校だより、HP の内容の充実 〇ミマモルメ配信メールの効果的な活用 **〇保護者や地域の方と対面する場面を大切にし、学校の教育方針や姿勢を伝えていく。** **◎DX 化へ移行(ペーパーレス化と保護者への周知)**